創立110周年記念フォーラムを開催

九州工業大学　総務課　広報企画係長　用正　拓人

２０１９年８月23日(金)、大手町サンケイプラザ（東京都千代田区）において、九州工業大学創立110周年記念フォーラム『九州から発信する新時代の産学連携』を開催しました。

麻生財務大臣による来賓挨拶

【第1部　記念フォーラム】では、来賓として、麻生太郎 副総理・財務大臣、伯井美徳 文部科学省高等教育局長、片峯誠 飯塚市長からご挨拶を賜り、華やかに開会しました。

まず、尾家祐二学長から、九州工業大学として110周年を迎えることができたことに対する御礼が述べられ、本学が歩んできた110年の歴史や、九州工大の「産学連携・国際連携」、「志願者状況」、「就職状況」、「客観的評価」などの現状や近況について説明し、「学外の多様な組織との様々な対話と豊かな連携活動を通じて、独自のパートナーシップを構築し、それらを活用して教育と研究の更なる高度化を目指す。そして、未来社会構築のために、知恵を出し合い、課題を解決することに貢献できる人材の育成と特色ある知の創造を推進したい」とこれからの九州工大についての抱負が述べられました。

尾家学長による挨拶、大学紹介

「産学連携が彩る共創環境」をテーマに実施したパネルディスカッションでは、三谷康範理事がモデレータとなり、４名の企業の方をパネリストに迎え、本学で実施している「共同研究講座」について、現状の課題や今後の産学連携に求めるものなどについて意見交換がなされました。

パネルディスカッションの様子

続いて行われた九州工大の最先端研究紹介では、「ロボット」、「衛星」、「ＡＩ」、「ビッグデータ」、「センシング」など九州工大の多様で世界をリードする研究を紹介し、参加者は強い関心を寄せていました。

●「水中ロボットを用いた超高域海底マッピングに関する研究」
（若手研究者フロンティア研究アカデミー　西田祐也 助教）

●「宇宙への扉を開ける超小型衛星」
（大学院工学研究院 宇宙システム工学研究系　趙孟佑 教授）

趙教授による研究紹介

●「ＡＩ創薬：医薬ビッグデータと機械学習によるヘルスケア」
（大学院情報工学研究院 生命化学情報工学研究系　山西芳裕 教授）

●「心地よい自動運転を実現するセンシング技術とアルゴリズム」
（イノベーション推進機構　佐藤 寧 教授）

場所を移し、来賓ならびに本学の卒業生等を対象として行われた【第2部　感謝の集い】では、一般社団法人明専会　高原正雄　会長による挨拶の後、株式会社エイアイキューブ　久保田由美恵　代表取締役社長（情報工学部第一期生）による乾杯のご発声で開会しました。

また、感謝の集いの中で、学生プロジェクトチーム（人工衛星、アプリ作成、生活支援ロボット）による活動紹介も行われ、展示ブースには学生たちの活動に関する質問などが多数寄せられました。

各々、第1部での登壇者への質問や、情報交換、旧友との親睦など時間いっぱいまで大変盛り上がった会となりました。

高原明専会長による挨拶

山西教授による研究紹介

乾杯の様子

久保田社長による乾杯のご発声

学生プロジェクト発表（人工衛星）

感謝の集いの様子